

様式第13号

保全地域特別地区内行為許可申請書

長崎県未来につながる環境を守り育てる条例第47条第4項の規定により、「  
保全地域特別地区内における行為の許可を受けたく、次のとおり申請します。」

年 月 日

申請者の住所及び氏名（記名又は署名）

（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名  
（記名又は代表者の署名）

長崎県知事 様

付表 1

行為の種類	工作物の(新築、改築、増築)	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番(地先)	
行為地及びその付近の状況		
工作物の種類		
行為の施行方法	敷地面積	
	規模	
	構造	
	主要材料	
	外部の仕上及び色形	
	関連行為の概要	
	施行後の周辺の取扱	
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表 2

行為の種類	土地の形質変更	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番(地先)	
行為地及びその付近の状況		
形質変更の原因となる行為		
行為の施行方法	変更する面積	
	工事の方法	
	変更後の形質	
	関連行為の概要	
	変更後の取扱	
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表 3

行為の種類	(鉱物の掘採、土石の採取)	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番(地先)	
行為地及びその付近の状況		
鉱物(土石)の種類		
行為の施行方法	掘採又は採取方法種別	
	掘採又は採取量	
	採取又は採取設備	
	土地の形質を変更する面積	
	掘採又は採取後の土地の形質	
	関連行為の概要	
	掘採又は採取跡地の取扱	
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表 4

行為の種類	(水面の埋立、干拓)	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番(地先)	
行為地及びその付近の状況		
行為の施行方法	埋立(干拓)面積	
	工事の方法	
	関連行為の概要	
	埋立(干拓)後の取扱	
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表 5

行 為 の 種 類	水位水量に増減を及ぼさせる行為	
行 為 の 目 的		
行 為 の 場 所	市郡、町村、大字、小字、地番	
行為地及びその 付近の状況	地 況	
	現 在 の 水 位 ( 水 量 )	
	水 の 利 用 状 況	
水位(水量)の増減 の原因となる行為		
行為の施行方法	水位(水量)の増減 の 及 ぶ 範 囲	
	水位(水量)の増減 を及ぼす時期及び量	
	設 備	
行為の予定日	着 手	
	完 了	
備 考		

付表 6

行為の種類	木竹の伐採	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番	
林況	林種	
	樹種	
	林齢	
	森林全面積	
	総蓄積	
行為の施行方法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齢	
	平均胸高直径	
	伐採材積	
	伐採材積歩合	
	伐採設備	
	伐採跡地の取扱	
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表7

行為の種類	汚水等の排出	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番(地先)	指定湖沼又は 湿原名
行為地及びその 付近の状況		
汚水等の種類 及び原因		
行為の施行方法	指汚水等の処理施設の 種類、規模、能力	
	汚水等の水質	
	排出の時期及び量	
	指定水域等へ の排水方法	
行為の予定日	着	手
	完	了
備考		



付表 8

行為の種類	((車馬、動力船)の使用、航空機の着陸)	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番	
行為地及びその付近の状況		
行為の施行方法	立入らせるものの種類及び数	
	立入らせる範囲及び面積	
	立入らせる方法	
行為の予定日	着 手	
	完 了	
備 考		

付表9

行為の種類	木竹の損傷	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番	
行為地及びその付近の状況		
損傷物の種類・数量		
行為の施行方法		
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表10

行為の種類	(植物の植栽、播種)	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番	
行為地及びその付近の状況		
植栽(播種)する植物の種類		
植栽(播種)面積		
植栽(播種)数量		
行為の施行方法		
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

付表11

行為の種類	動物の放出（家畜の放牧を含む。）	
行為の目的		
行為の場所	市郡、町村、大字、小字、地番	
行為地及びその付近の状況		
動物（家畜）の種類		
動物（家畜）の数量（頭数）		
行為の施行方法		
行為の予定日	着手	
	完了	
備考		

(備考)

様式第13号に、付表1～付表11までのうちから該当するものを添付して申請書とする。

(添付図面)

申請書には、次に掲げる図面（既に許可を受けた行為の変更に係る申請にあつては、当該図面のうち必要なもの）を添付する。

- (1) 行為地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1,000分の1以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図(立面図に彩色したものでも可)
- (4) 行為終了後における行為地及びその付近の地形及び植生の復元計画を明らかにした縮尺1,000分の1以上の図面

(記載上の注意)

1 申請書の記載にあたっては次のことに注意する。

- (1) 申請文の「 」の箇所には当該保全地域の名称を記入すること。
- (2) 不用な文字は、まっ消すること。
- (3) 「目的」欄には、当該行為を行う目的及び必要性を具体的に記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、動植物等周辺の状況を示すに必要な事項を記入すること。

なお、詳細については、添付図面に表示すること。

- (5) 付表3「掘採又は採取方法種別」欄には、露天掘、坑道掘、横坑、たて坑、斜坑等の種別を記入すること。
- (6) 付表6の「林種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、天然林、人工林等を記入し、「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐の別を記入し、「伐採設備」欄には、索道、貯木場等の関連行為の概要を記入すること。
- (7) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、残土の処理、工事中仮工作物の設置等当該行為に伴う行為の種類及びその施行方法を記入すること。

なお、詳細については添付図面に表示すること。

- (8) 「備考」欄には、他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況を記入すること。

なお、土地所有者との関係についても記入すること。

また、以前当該条例の処分を受けたものに関するものにあつては、その旨及び処分日付、番号、付された条件等を記入すること。

付表3、付表6については、申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名を記入すること。

2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。